

学報

2016 年 8 月 Vol. 708



酒と食の文化の
実践的理解シンポジウムを開催（7月2日）

酒と食の文化の実践的理解シンポジウムを開催	01
国際ソロプチミストアメリカ日本中央リジョン「女子大学院生・女子学生奨学金」の 授与決定について学長へ報告	02
岐阜県高等学校長代表者との懇談会を開催	03
教育学部3年 赤松諒一さんが第100回日本陸上競技選手権大会で4位入賞を学長へ報告 ..	04
留学生と日本人学生のための能楽(能・狂言)ワークショップを開催	05
シンポジウム「女性の活躍と地方創生～人を育てる企業・地域を育てる企業～」を開催 ..	06
平成28年度第4回学長記者会見を実施	07
連合農学研究科インダストリー部会参加企業の工場見学を実施	08
教育学部が岐阜市と「消費者教育推進の連携に関する覚書」を締結	09
水素社会の実現に向けた産学官連携協定を締結	10
旧早野邸セミナーハウスに「昼飯大塚古墳展示コーナー」を開設	11
インド工科大学グワハティ校及びマレーシア国民大学との合同シンポジウムを開催	12
学位授与	13
外国人研究者の受け入れ	14
産官学連携の実施状況	15
メディア掲載一覧	16
諸会議	21
主要日誌	24
人事異動（学内限定）	25

酒と食の文化の実践的理解シンポジウムを開催

7月2日（土）、本学応用生物科学部で「酒と食の文化の実践的理解シンポジウム」が開催され、教職員、学生、酒造関係者等、165名の参加があった。同シンポジウムは、同大応用生物科学部の教育活性化プログラム「酒と食の文化の実践的理解」の一環として行われたもので、岐阜県酒造組合連合会と共催で実施された。

シンポジウムでは、3名の講師による日本酒の歴史、文化、研究に関する講演や、”岐阜大酒プロジェクト”に関する学生からの報告があった。フロアからも活発な質問があり、酒と食の文化について理解を深められる良い機会となった。

シンポジウムの後には日本酒テイastingが行われ、来場者は岐阜大酒プロジェクトで造られた日本酒のほか、岐阜県立大垣養老高校及び県内14の蔵元による日本酒の試飲と、気に入った日本酒の投票を行った。

本学では、今後も”岐阜大酒プロジェクト”として、おいしい日本酒造りを目指した取り組みが続けられる。



講演の様子



学生による岐阜大酒プロジェクトの報告



日本酒テイastingに参加する森脇学長

国際ソロプチミストアメリカ日本中央リジョン「女子大学院生・女子学生奨学金」の授与決定について学長へ報告

大学院連合獣医学研究科2年生の佐野 有希さんが、国際ソロプチミストアメリカ日本中央リジョン「女子大学院生・女子学生奨学金」の授与を受けることとなった。

本奨学金は、将来社会に貢献し得る優秀な女子学生を支援することを目的として募集が行われたもので、佐野さんは、優れた研究に取り組む優秀な女子学生ということで、このたびの授与が決定した。奨学金の授与が受けられるのは、日本中央リジョン区域（愛知県、福井県、岐阜県、兵庫県、石川県、京都府、三重県、長野県、奈良県、大阪府、滋賀県、静岡県、富山県、和歌山県 の2府12県）内で3名程度であり、岐阜県内では今回が初めて。

このことについて、7月5日（火）、森脇学長へ報告会が行われた。

報告会で佐野さんは「奨学金の授与を受けるにふさわしい態度で、一層努力したい。研究以外にも、外国人研究者とのコミュニケーション能力を向上させるため、英語の勉強にも取り組みたい。」と力強く語った。

これに対し、ソロプチミスト岐阜の森川幸江会長から「奨学金を生かし、女性研究者としてますますの活躍を期待したい。」とエールがあり、森脇学長からは「大学にとっても名誉なこと。引き続き将来に向かって大いに学んでほしい。」と励ましの言葉があった。



報告会の様子



左から志水教授（連合獣医学研究科，指導教員），林副学長（多様性人材活力推進担当），佐野さん，森川ソロプチミスト岐阜会長，森脇学長

岐阜県高等学校長代表者との懇談会を開催

7月11日(月)、本学において、岐阜県高等学校長代表者と同大との懇談会が開催された。平成18年度より行われているこの懇談会は、岐阜県内高等学校と同大が現状と課題について意見交換を行い、相互に理解を深めることを目的としている。

今年度は、岐阜県高等学校長協会の浅井会長（岐阜北高校校長）はじめ19名の校長を迎え、本学からは森脇学長、江馬理事・副学長（教育推進・学生支援機構長）はじめ20名の役員・教職員が参加した。

懇談会では、森脇学長から大学改革の現状と10年後を見据えた岐阜大学の将来ビジョンについて、王副学長（産官学連携担当）から産官学連携の取り組みについて、浅井会長から岐阜県立高等学校活性化計画について、それぞれ説明があり、その後、江馬理事の司会により、入試状況、学生の就職状況、人材育成等の話題について意見交換が行われた。

懇談会終了後には施設見学として、今年度から本学に設置された次世代金型技術研究センターの見学が行われた。岐阜県内の高校を卒業した学生による研究内容のプレゼンもあり、説明した学生からは、「母校の校長に研究成果をプレゼンすることができ誇らしく感じた」との声が寄せられた。

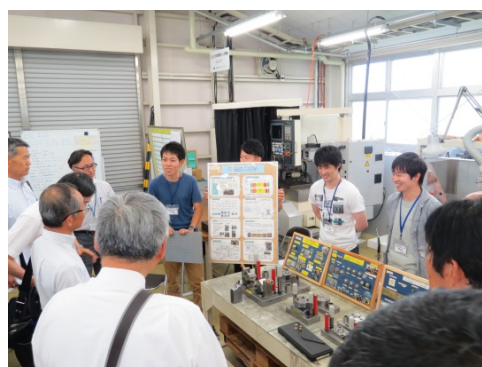
懇談会、施設見学ともに、岐阜県内の高等学校と本学とが今後さらに連携を深めるうえで、非常に有意義な機会となった。



森脇学長による挨拶



浅井会長による説明



次世代金型技術研究センターで学生から説明を受ける校長ら

教育学部 3 年 赤松諒一さんが第 100 回日本陸上競技選手権大会で 4 位入賞を学長へ報告

6 月 26 日（日）に愛知県名古屋市で行われた第 100 回日本陸上競技選手権大会で、教育学部 3 年で本学陸上競技部に所属する赤松 諒一さんが、男子走高跳競技で第 4 位入賞（記録は 2m20cm）を果たし、7 月 12 日（火）に森脇岐阜大学長への報告会が行われた。

報告会では、赤松さんの日頃の練習の様子や今後の目標が話題となり、赤松さんからは「将来の夢である高校教員になるための勉強にも取り組みながら、引き続き秋のシーズンに向けて練習を続けたい」と、陸上部顧問の原田 憲一教授（教育学部）からは「限られた時間や施設の中でも、彼なりに精一杯努力した成果」と、報告があった。

森脇学長からは、「勉学も忙しい中、自分なりに工夫や努力を重ねていることを大いに讃えたい。秋のシーズンや次年度についても、更なる成果を期待します。」と賞賛と激励の言葉があった。

赤松さんは、7 月 3 日（日）に京都府で開催された「秩父宮賜杯第 69 回西日本学生陸上競技対校選手権大会」でも第 3 位（2m18cm）の成績を残しており、また、昨年度の天皇賜盃第 84 回日本学生陸上競技対校選手権（インカレ）で優勝していることから、オリンピックの強化指定選手の対象ともなっている。



報告会の様子



集合写真

（左から、横山理事（総務・財務担当）、
森脇学長、赤松さん、原田教授、柿澤学務部長）

留学生と日本人学生のための能楽(能・狂言)ワークショップを開催

柳戸会館集会ホールで7月13日(水)、「留学生と日本人学生のための能楽(能・狂言)ワークショップ」が開催された。本学留学生センターとグローバル推進本部の共催で、能と狂言の講師4名を招き、日本文化を身近で味わうことを目的として行われたもので、サマースクール参加学生、留学生、日本人学生、教職員、学外一般者等約80名の参加があった。

講師から能や狂言の代表的演目の披露や歴史等についての説明があったほか、狂言の「大笑い」の仕方を習って参加者全員で挑戦するという試みもあり、会場全体で大いに日本文化を味わう機会となった。

また、ワークショップの最後には留学生が実際に能装束を身にまとう機会もあり、和やかな雰囲気の中に会は閉じられた。



能面の説明



狂言の「大笑い」に挑戦する参加者ら



能装束の着付け



集合写真

シンポジウム「女性の活躍と地方創生～人を育てる企業・地域を育てる企業～」を開催

本学，岐阜薬科大，岐阜女子大，アピ株式会社の4機関で取り組む「文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（連携型）」」の活動の一貫として，7月19日（火），岐阜市内でシンポジウム「女性の活躍と地方創生～人を育てる企業・地域を育てる企業～」が開催された。

シンポジウムではまず，基調講演として，サントリーウエルネス株式会社の折井 雅子専務取締役から，サントリー・グループのダイバーシティ環境について話があった。

その後，林 正子副学長（多様性人材活力推進担当）がモデレーターを務めるパネルディスカッションが行われ，折井専務取締役，鈴木 裕子岐阜県子ども・女性局長，原 英彰岐阜薬科大副学長，森田 順子岐阜放送代表取締役社長による，テーマに沿ったディスカッションが行われた。

当シンポジウムには約 380 名の参加があり，「大企業でも，地方の中堅・中小企業でも，ダイバーシティの重要性は同じだと思った」，「女性の意識やキャリアへの考え方を変える必要性を実感した」などの感想が寄せられ，企業・大学・自治体が連携して推進するダイバーシティについて考える大変有意義な機会となった。



サントリーウエルネス株式会社の折井専務取締役による基調講演



パネルディスカッションの様子

平成 28 年度第 4 回学長記者会見を実施

7 月 20 日（水）に、平成 28 年度第 4 回学長記者会見を実施した。

今回の会見では、まず森脇学長から「研究推進・社会連携機構次世代金型技術研究センター」及び「東海・北陸コンポジットハイウェイコンベンション 2016」について、「岐阜大学の将来ビジョン」と関連させて概要を説明した。

続いて、山下 次世代金型技術研究センター長及び仲井 同副センター長から、詳細説明があった。

本学ではこれまで、「金型創成技術研究センター」において金型分野の研究と実践教育を、「複合材料研究センター」において複合材料を地域のものづくりに活用する事業を行ってきた。

このたび、社会のニーズ等を踏まえ、継続してものづくり企業における技術開発力を強化するため、両センターを基盤として次世代金型技術研究センターを設置した。

当センターでは教育・研究を一層推進し、ものづくり企業における技術・製品開発に大きく貢献していく。



森脇学長による概要説明



山下センター長による説明

連合農学研究科インダストリー部会参加企業の工場見学を実施

大学院連合農学研究科（構成大学：岐阜大学，静岡大学）では，7月21日（木）に，太陽化学株式会社（三重県四日市市）において工場見学を開催し，27名（学生23名：教職員4名）の参加があった。

同研究科には，高度専門職業人育成を目的として，東海地域の生命科学・バイオテクノロジー関係の企業7社で組織された”インダストリー部会”という組織があり，今回は参加企業の一つである太陽化学株式会社の協力を得て，工場見学が実施された。

参加者は，まず，太陽化学株式会社のカブール・マヘンドラ氏（インド出身）から企業の概要の説明を受けた後，2グループに分かれて工場内の見学を行った。工場内では，卵や野菜等を粉砕している様子や，果物加工の様子の見学が行われた。

見学終了後には，工場内での作業内容等について，積極的な質問があった。

終了後アンケートでは，次回実施を希望する声が多く寄せられ，有意義な工場見学となった。



説明するカブール・マヘンドラ氏



質問をする学生



太陽化学総合研究所前での集合写真

教育学部が岐阜市と「消費者教育推進の連携に関する覚書」を締結

教育学部は、7月25日（月）、岐阜市と「消費者教育推進の連携に関する覚書」を締結した。

本学は、平成20年度に、岐阜市との包括連携協定を締結しており、本覚書は、この協定に基づいて締結された。

岐阜市では、今年度から5年間の計画で岐阜市消費者教育推進計画が策定され、消費者の自立の支援及び消費者が主体的に消費者市民社会の形成に参画することの重要性について理解及び関心を深めるために、様々な消費者教育に関する取組が実施される予定となっており、本覚書は、岐阜市と同大教育学部が緊密に連携及び協力して、消費者教育を推進することを目的としている。

具体的には、消費者教育に関する研究等を、岐阜市と教育学部が共同で行い、次世代の消費者教育の担い手育成のために、教員をめざす教育学部学生が、授業の中で消費者教育に関する様々な活動に取り組んでいく。

水素社会の実現に向けた産学官連携協定を締結

本学は、岐阜県、岐阜県八百津町、民間企業3社と、「水素社会の実現に向けた産学官連携協定」を、7月26日（火）に岐阜県庁において締結した。

この協定は、来るべき水素社会の実現に向けて、産学官協働による研究開発、社会実験等を通じて再生可能エネルギー由来の水素を活用した地産地消型エネルギーシステムを構築するとともに、新たな地域産業・雇用の創出等を図り、地方創生を推進することを目的としており、今年3月に改定された岐阜県の次世代エネルギービジョン重点プロジェクトに拍車をかけるものである。

協定締結式では、古田岐阜県知事、金子八百津町長、森脇学長ほか企業のトップが協定書に署名し、産学官それぞれの立場から本協定への期待や意気込みが述べられた。森脇学長からは、「平成27年度に設置した「次世代エネルギー研究センター」を中心に、研究では水素エネルギーの製造、貯蔵、利用分野を重点的に推進するとともに、水素社会実現に貢献する人材育成を行い、地（知）の中核拠点として地域に貢献する役割を果たしたい」と抱負が語られた。

今後は、八百津町が中山間地で進めている水素エネルギーを活用するまちづくり構想をモデルとして、プロジェクトが推進される。



協定を締結した6者（左から、森脇学長、金子八百津町長、古田岐阜県知事、酒井(株)清流パワーエナジー代表取締役社長、松久森松工業(株)代表取締役社長、松本ブラザー工業(株)常務執行役員）

旧早野邸セミナーハウスに「昼飯大塚古墳展示コーナー」を開設

7月27日（水）、岐阜大学旧早野邸セミナーハウス内に、昼飯大塚古墳展示コーナーを開設した。

昼飯大塚古墳は、今から約1600年前に築かれた岐阜県最大の前方後円墳で、セミナーハウスから徒歩5分の至近距離に位置している。

このたび大垣市教育委員会文化振興課の協力を得て、貴重な出土遺物（埴輪・玉類・土製品）386点と、古墳の概要説明及び出土遺物等に関するパネル3枚を展示することとなった。



展示コーナーの様子
(パネル3枚は今後設置)



出土遺物の展示の様子

インド工科大学グワハティ校及びマレーシア国民大学との合同シンポジウムを開催

8月1日（月）、国際ジョイントディグリープログラムのパートナー候補である、インド工科大学グワハティ校及びマレーシア国民大学と合同シンポジウム「Applied Science and Technology of Bio-related Materials」を開催した。

シンポジウムでは、3校合わせて21名の研究者が自身の研究内容を発表し、教員、学生、留学生ら合計58名の参加があった。

また、同日、両大学からの代表者が森脇学長を表敬訪問した。懇談では、各大学における国際交流活動、留学生の受入状況等について説明があり、和やかな雰囲気の中、意見交換が行われた。

シンポジウムの翌日には、それぞれの大学からの訪問者との間で、国際共同学位プログラムの開始に関する話し合いがもたれ、今後の更なる連携に向けた有意義な機会となった。



（写真左）岐阜大連合大学院棟前での集合写真

（写真右）握手を交わす Biswas（ビスワス）インド工科大学グワハティ校学長（左）と森脇学長

学位授与

学位の種類	学位記番号	氏名	授与年月日	学位論文名
博士（医学）	甲第1027号	かみや 神谷 ふみひこ 文彦	平成28年7月20日	3-D computed tomographic airway analysis detects mild bronchiectasis in Mycobacterium avium complex pulmonary disease (非結核性抗酸菌症における軽度気管支拡張は3DCT気管支分析により同定しうる)

外国人研究者の受け入れ（7月）

受入部局	氏名 (国名)	所属・職名	期間	研究題目
工学	ファリダ クルニアワティ Farida Kurniawati (インドネシア)	インドネシア国立医薬品食品 品管理局・上級分析士 Senior Analyst, National Agency of Drug and Food Control Indonesia	2016/7/25～ 2016/7/29	キャピラリー液体クロマトグラフィーにおける医薬 品および食品中に含まれる無機イオンの定量 Determination of inorganic ions in drug and food products using capillary liquid chromatography
工学	アッティン ラチマワティ Attin Rachmawati (インドネシア)	インドネシア国立医薬品食品 品管理局・ジュニア分析士 Junior Analyst, National Agency of Drug and Food Control Indonesia	2016/7/25～ 2016/7/29	キャピラリー液体クロマトグラフィーにおける医薬 品および食品中に含まれる無機イオンの定量 Determination of inorganic ions in drug and food products using capillary liquid chromatography

産学官連携の実施状況

○共同研究

(平成28年7月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
医学部附属病院	岡田 英志	旭化成ファーマ(株)
医学部附属病院	鈴木 昭夫	(株)タカゾノ
工学部	加藤 邦人	KYB(株)
工学部	隈部 和弘	(株)チップス
工学部	隈部 和弘	フルハシ EPO(株)
工学部	小林 信介	(株)マルエイ
工学部	小林 信介	フルハシ EPO(株)
工学部	高橋 紳矢	王子ホールディングス(株)
工学部	松下 光次郎	(株)タナック
応用生物科学部	鬼頭 克也	獣医医療開発(株)
応用生物科学部	鈴木 正嗣	特定非営利活動法人 Wildlife Service Japan
応用生物科学部	長岡 利	(株)みすずコーポレーション
応用生物科学部	矢部 富雄	岐阜県産業技術センター
応用生物科学部	八代田 真人	(独)水資源機構

○受託研究

(平成28年7月契約分)

部局名	研究代表者	企業等名
医学系研究科	小澤 修	国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター
医学部附属病院	吉田 和弘	(一社)CSPOR-BC
工学部	上坂 裕之	国立研究開発法人 科学技術振興機構 (A-STEP)
工学部	上坂 裕之	国立研究開発法人 科学技術振興機構 (CREST)
連合創薬医療情報研究科	赤尾 幸博	東京工業大学
流域圏科学研究センター	斎藤 琢	国立研究開発法人森林総合研究所

メディア掲載一覧

○新聞

(平成28年7月分)

掲載日	新聞名	内容
7月1日	毎日	外来雑草から抗がん物質 北米原産オオキンケイギクの花 岐阜大教授らが発見 ～工学部 瀬瀬守 教授～
7月1日	中日	留学生らが鵜飼い観覧
7月1日	中日	人生のリスク対応 保険の役割を学ぶ ～教育学部 大藪千穂 教授～
7月1日	中日	器作りで園児と交流 教師志望の岐阜大生ら ～教育学部3年生約130名～
7月1日	中日	縁深める学長懇談 岐阜大とミャンマーの大学 ～森脇久隆 学長～
7月2日	朝日	18歳高3アンケート3:情報分析法 身につけて ～教育学部 田中伸 准教授～
7月2日	中日	2016 夏参院選ぎふ:舞台裏も毎日が戦い 18,19歳有権者 選挙事務所を訪ねる ～2年 長屋友里亜さん, 2年 加藤大暉さん～
7月3日	中日	山県市と岐阜大が包括連携協定締結 地域活性化など
7月3日	中日	日本酒開発や研究 岐阜大と連携協定 県酒造組合連合会 ～応用生物科学部 福井博一 学部長～
7月4日	中日	変わる主婦の働き方:「保険料負担なし不公平」 専門家「目先の損得勘定にとらわれないで」 ～教育学部 大藪千穂 教授～
7月5日	岐阜	◎研究室から大学はいま:金属同士、衝撃変形で加工 ～工学部機械工学科・機械コース 山下 実 教授～
7月6日	岐阜	来月 18,19日「ゲノム」講座 岐阜大, 高校生対象 ～生命科学総合研究支援センター～
7月6日	中日	岐阜大学病院がんセンター公開講座「患者と家族のコミュニケーションの取り方」 ～医学部附属病院～
7月7日	岐阜	音楽や童話題材 幻想的イラスト 岐阜大院生が大学病院で個展 ～大学院生・イラストレーター 則竹真和さん～
7月7日	岐阜	奨学生に佐野さん(岐阜大大学院2年) 国際ソロプチミ日本中央リジョン, 研究を支援 ～連合獣医学研究科博士課程2年 佐野有希さん～
7月8日	朝日	留学生と日本人学生のための能楽(能・狂言)ワークショップ ～見て、聞いて、体験して～
7月8日	岐阜	減災アプリに「英語版」 岐阜大開発 留学生ら意識向上 ～工学部 高木朗義 教授, 東 善朗 研究員～

7月9日	朝日	18歳高3アンケート4:政策を重視して行動する様子も ～教育学部 田中 伸 准教授～
7月11日	中日	18, 19歳 新有権者の選択と思い ～2年 長屋友里亜さん, 2年 加藤大暉さん～
7月11日	岐阜	10代初の1票, 将来託す 若者に寄り添う政策を ～応用生物科学部 共同獣医学科2年 片山淳之介さん～
7月11日	中日	岐阜大留学生 ろくろで作陶 土岐で体験
7月12日	岐阜	◎夕閑帳:報連相ということ ～岩田弘敏 名誉教授～
7月12日	中日	アートって楽しいね 川辺東小, 川辺中で出前授業 ～教育学部 辻泰秀 教授～
7月12日	岐阜	飯塚さんに仏勲章 岐阜日仏協会長 文化交流に尽力 岐阜市で叙勲式 ～森脇久隆 学長～
7月12日	中日	家具の固定など 防災重要性研修 岐阜・加納中生 ～村岡治道 客員准教授～
7月12日	中日	歌や食べ物など各国の文化紹介 岐阜の2会場 ～岐阜大学留学生～
7月12日	岐阜	◎研究室から大学はいま:念願の古本節用集, 手元に ～教育学部国語教育講座 佐藤貴裕 教授～
7月13日	岐阜	18歳 54%19歳 45% 投票率合わせて 50% 3年後の有権者へ 岐阜大生が授業 ～教育学部 田中 伸 准教授～
7月13日	岐阜	岐阜大生と住民, 意見交換 身近な問題, 連携を探る 留学生が外国語教室を メディア使い情報発信
7月13日	岐阜	生徒, 保険の役割学ぶ 岐阜大付属中 生活設計テーマに授業 ～教育学部 大藪千穂 教授～
7月14日	岐阜	「英語で本出版」来月に講座開講 県図書館, 参加募る ～教育学部 英語教育講座 元教授 藤掛庄市さん～
7月14日	中日	歌やピアノ名曲披露 24日, 地元の演奏家ら ～植松 峻 名誉教授の指導を受けた音楽家たち～
7月15日	朝日	岐阜大生と住民, 地域課題を議論 渋滞解消など ～工学部4年 黒柳 薫さん～
7月16日	岐阜	能楽体験, 奥深さ学ぶ 留学生と学生がワークショップ ～留学生センター～
7月16日	朝日	◎天声人語 ～教育学部 大藪千穂 教授～
7月16日	朝日	「政治・社会問題を話題に」選挙通じ9ポイント増 投票通じて政治を考えて ～教育学部 田中 伸 准教授～

7月17日	朝日	選挙戦進むと投票意欲? 情報分析力養成が課題 ～教育学部 田中伸 准教授～
7月21日	岐阜	岐阜・ベトナム友好協会と現地投資銀 農業技術支援で覚書 県など, 人材育成に協力 ～岐阜・ベトナム友好協会会長 森脇久隆 岐阜大学学長～
7月21日	読売	観光分野 ベトナムと連携 岐阜でセミナー160人参加 ～岐阜・ベトナム友好協会会長 森脇久隆 岐阜大学学長～
7月21日	岐阜	次世代金型技術研究センター 岐阜大が来月開所式
7月22日	毎日	農業の人材育成支援 友好協会 ベトナムの銀行と覚書 ～岐阜・ベトナム友好協会会長 森脇久隆 岐阜大学学長～
7月23日	中日	国際交流増やして 郡上の魅力再発見 岐阜大生ら提言へ ～ぎふフューチャーセンター～
7月23日	中日	心肺蘇生法学ぼう 来月8日に講習会 岐阜大病院 ～医学部附属病院～
7月23日	朝日	「低迷下, 重い決断」「残念」ラモス監督解任に首長ら
7月23日	岐阜	◎ゆっコラム:子どもの脳裏にゾクッ 柳瀬お化け屋敷製作委員会やながもん代表 吉村輝昭さん
7月26日	中日	第60回長良川中日花火 患者に大画面生中継 30日「癒やしになれば」～医学部附属病院～
7月26日	中日	先輩リケジョに学ぶ 長良高生が岐阜大を訪問
7月26日	中日	5学部で1240人募集 岐阜大が入試要項
7月26日	岐阜	岐阜大 2月25日に前期試験 来春の入試要項を公表
7月26日	岐阜	◎研究室から大学はいま:適切な投薬で脳梗塞を予防 ～医学部附属病院脳神経外科 榎本由貴子 講師～
7月27日	日本経済	水素エネ活用で協定 岐阜県など産官学 八百津町で実験
7月27日	岐阜	真の子育て支援へ 保育の質向上必要 ～教育学部 春日晃章 教授～
7月27日	中日	SNSで英語学ぼう 来月から県図書館で ～教育学部英語教育講座 元教授 藤掛庄市さん～
7月27日	中日	水素 地産地消目指す 県と八百津町など 産官学が協定
7月27日	岐阜	水素社会実現へ協定 開発, 社会実験で連携
7月27日	岐阜	大学生から学ぶ 言葉の魅力 県図書館で児童公開講座
7月29日	中日	声楽やピアノでクラシック披露 サマランカホール ～教育学部 植松峻 名誉教授～

7月30日	岐阜	◎夕閑帳:情報に翻弄された食生活 ～岩田弘敏 名誉教授～
7月30日	毎日	岐阜大の4人が軽妙な落語披露 岐南で聞く会 ～落語研究会～
7月30日	岐阜	生徒, 対話を通じ思考深める 岐阜大付属中で哲学形式の授業 ～教育学部社会科教育講座 田中 伸 准教授～
7月30日	岐阜	男女共同参画, 実態探る 県内女性研究者が共同研究 岐阜大, アピなど 調査結果と課題報告 ～教育学部 柴田奈緒美 助教～
7月31日	岐阜	◎みんなで防災・減災:学習アプリで防災力高めて ～清流の国ぎふ防災・減災センター 東 善朗 コーディネーター～
7月31日	中日	生中継に喜び「来年は会場で」～医学部附属病院～

○テレビ・ラジオ・雑誌等

(平成28年7月分)

放送日	番組名	内容
7月4日	AbemaTV 「AbemaPrime」 20:00～21:50	学生有志団体「岐阜県若者の選挙意識を高める会」が出演
7月8日	テレビ東京(東海地区ではテレビ愛知)「アンサー」16:54～17:25	6/28(火)に, 本学アカデミック・コアのグループ学習室において, 岐阜県若者の選挙意識を高める会の活動が行われた様子について紹介されました。
7月10日	ぎふチャン「昭和がらくた劇場」18:00～18:30	森脇久隆 学長 岐阜大学の“昔”と“これから”
7月11日	FM わっち「岐阜大学からこんにちは」12:41～13:00	教育学部 田中 伸 准教授, 教育学部4年 小栗優貴さん
7月13日	NHK 岐阜「ほつとイブニングぎふ」18:30～19:00	工学部社会基盤工学科 高木朗義 教授 気象防災 NAVI「大雨に備え, 自助・共助力アップを！」 防災・減災支援アプリ「減災教室」の, 学生への説明会の様子が紹介されました。
7月19日	NHK 名古屋「ニュース 845 東海」20:45～	野生動物管理学研究センターシンポジウム 2016「鳥害研究最前線 ～カラスとカワウ～」の様子が紹介されました。

	21:00	
7 月 19 日	NHK 岐阜「ほつ とイブニングぎ ふ」18:30～ 19:00	野生動物管理学研究センターシンポジウム 2016「鳥害研究最前 線 ～カラスとカワウ～」の様子が紹介されました。

◇第4回授業編成専門委員会

7月4日（月）

（審議事項）

1. 平成28年度非常勤講師採用計画の一部変更について
2. 大学以外の教育施設等における学修の単位認定について
3. 平成28年度前学期定期試験の実施について

◇第78回 経営協議会

7月5日（火）

（議事）

1. 第7期評価室 室員の交代について

◇第3回岐阜大学グローバル推進本部会議

7月6日（水）

◇第536回 役員会

7月7日（木）

（議事）

1. 岐阜大学と土岐市との包括連携協定の締結について
2. 教育職員雇用事前協議について
3. 教育職員雇用申請について

◇第537回 役員会

7月14日（木）

（議事）

1. 寄附研究部門の設置期間更新について
2. 特任教員雇用事前協議について

◇第4回 部局長・部長会

7月14日（木）

（協議事項）

1. 教員組織検討ワーキンググループ最終報告について

◇第4回教学委員会

7月19日（火）

（審議事項）

1. 専門的能力の内容と水準に関する全学的な取組について
2. 平成28年度学年暦（案）について
3. 平成28年度入学料免除等における東日本大震災で罹災した入学者の取扱いについて
4. 学外合宿研修施設の所管の移行について

◇第538回 役員会

7月21日（木）

（議事）

1. 水素社会の実現に向けた産学官連携協定の締結について
2. 特任教員雇用申請について

◇第150回 教育研究評議会

7月21日（木）

（審議事項）

1. 評価室員の交代について
2. 教育職員の任期を定める規程の一部改正について

◇第539回 役員会

7月21日（木）

（議事）

1. ポイント外教育職員の配置について
2. 教育職員の任期を定める規程の一部改正について

◇第4回入学試験専門委員会

7月27日（水）

（審議事項）

1. 平成29年度大学入試センター試験の試験場設定及び各学部（校舎）別の志願者割当数等（案）について
2. 岐阜大学大学院学則の一部改正（案）について
3. 岐阜大学大学院入学資格に関する規程（案）について

◇第540回 役員会

7月28日（木）

（議事）

1. 平成27年度計画実施状況の点検及び評価に係る報告書について
2. 教育職員雇用事前協議について
3. 教育職員雇用申請について
4. 特任教員雇用事前協議について
5. 特任教員雇用申請について
6. ポイント外教育職員の配置について

主要日誌

月 日	行 事 名
7 / 4	第4回 授業編成専門委員会
5	第78回 経営協議会
6	第3回 岐阜大学グローバル推進本部会議
7	第536回 役員会
11	岐阜県高等学校長代表者と岐阜大学との懇談会
13	教授会・研究科委員会(看・工)
14	第537回 役員会 第4回 部局長・部長会 代議員会(連獣)
19	第4回 教学委員会 研究科委員会(創薬)
20	教授会・研究科委員会(教・地・医・応)
21	第538回 役員会 第150回 教育研究評議会 第539回 役員会
27	教授会(生・流) 第4回 入学試験専門委員会
28	第540回 役員会